



令和2年度
西山小学校
学校だより

杉

第11号
令和2年6月19日(金)
文責：猪野 典由

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

一人一人が健康な生活に努めています



学校再開から4週間、子どもたちが元気に登校していることをとてもうれしく思います。学校の教育活動も、通常どおりのリズムが整ってきました。保護者の皆様には、毎朝の検温や健康観察にご協力いただき、ありがとうございます。学校生活の中でも、子ども同士でマスクの着用について声をかける様子や、外から戻るとすぐに手洗い・うがいをする姿が日常的になってきました。まさに「新しい生活様式」が身につけてきていると感じています。自分を守るため、何ができるか考え、行動できる力が育っているのだと思います。学校では、子どもたちの下校後、毎日教職員で分担し、校内の消毒作業を継続しています。この週末には、全国的に県をまたぐ移動の自粛制限が解除される見込みで、日常が戻ってきていることはうれしいことです。今後も子どもの安全を守るための取り組みを続けていきます。子どもたちも、学校以外でも友達と遊びたいという気持ちがあるようです。以前のとおりとはいきませんが、「大勢で集まって密にならないようにする」「お互いの家庭の了解を得る」「家の中での遊びは短い時間」ということを守って、感染予防を意識しながら遊ぶように伝えました。見守っていただければありがたいです。

プール開きを行いました

昨日18日、プール開きを行いました。暑い夏へ向けて、子どもたちにとって楽しい学習になることと思います。ALTのライアン先生に聞いたところ、「アメリカの学校にはほとんどプールがない」ということだったので、調べてみたところ、なんと多くの国の学校では水泳の授業はないのだそうです。また、今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、日本の中でも水泳の授業を取りやめた学校が多くあるようです。その中で、プールの授業ができることに感謝したいと思います。また、「命を守ること」「目標をもつこと」の大切さについて子どもたちに話しました。プール開きでは、体育主任の谷中先生から「プールでの約束」についての話がありました。今年の水泳も、約束を守り安全に楽しく活動してほしいと思います。なお、今年度の水泳の学習については、次のように感染症予防に努めていきます。保護者の皆様には、朝の健康観察や持ち物の準備でお世話になりますが、よろしくお願ひします。

<学校でのプール使用における感染症予防について>

- 密集した状態にならないよう配慮します。
- 持ち物の貸し借りはしません。ビート板は番号を付けて、個人ごとにいつも同じものを使用します。
- 更衣室のロッカーを使う場合は、場所を固定します。
- プール使用前後の手洗い・うがいを徹底します。
- 大勢が手を触れる場所の消毒を行います。



スポットエアコンが導入されました

今週、スポットエアコンが3台導入されました。本校では、通常使用している教室にはエアコンが設置されていますが、一部の特別教室と体育館にはエアコンがありません。今年度は夏休みが短縮され、熱い中での授業が予想されます。熱中症の予防とよりよい環境の中での学習のために有効に活用していきます。



